

1 学校教育課（まちづくり社会教育課）

(1) 課の主な取組

浜田市協働のまちづくり検討部会から「浜田市まちづくりセンターの評価・検証結果報告書」が提出され、令和 6 年度にまちづくりセンターの評価・検証に伴う見直しの実施に向けて市の方針を決定しました。令和 7 年度は決定した市の方針について運用を開始します。

また、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる仕組みのひとつとして、令和 7 年度から小中学校のコミュニティスクール化が開始するため、地域側の体制である、はまだっ子共育推進事業の体制について見直しを図ります。

(2) 主な事業

ア まちづくりセンター管理運営事業

概要

まちづくりセンターの管理及び運営に関する事業

（センター職員人件費、施設維持管理費、センター活動費）

予算額 422,235 千円

イ まちづくりセンター施設改修事業

概要

まちづくりセンターの大規模施設修繕及び改修等に関する事業

予算額 8,109 千円

ウ 石見まちづくりセンター（仮称）長沢サブセンター整備事業

概要

石見まちづくりセンター（仮称）長沢サブセンターの建設整備に関する事業

（令和 7 年度末に完成・供用開始予定）

予算額 253,462 千円

エ はまだっ子共育推進事業

概要

学校と地域社会が、目標やビジョンを共有し、協働しながら、子どもも大人も共に高まり合い、つながりのある魅力ある地域づくりに寄与する事業

（県の結集！しまねの子育て協働プロジェクトに基づく事業）

予算額 9,634 千円

2 学校教育課

(1) 課の主な取組

市内高等学校等が行う課題解決学習や高校生の地域活動への参加に対する支援を行います。

また、学校教育課程において、ふるさと教育や自然体験活動、海洋教育を実施します。

(2) 主な事業

ア 教育魅力化推進事業

概要

魅力化コーディネーターの配置、「HAMADA教育魅力化コンソーシアム」への支援を通じて、各高校の校種をいかした魅力化を推進するとともに、全国大会に出場する部活動、定時制・通信制教育を支援し、本市における高校教育の充実を図る。

○会計年度任用職員 2人 7,387 千円

※コンソーシアム運営マネージャ兼魅力化コーディネーター

※1名は浜田高校配置

○高校魅力化コンソーシアム運営補助金 467千円

○高等学校スポーツ文化活動激励金 1,500 千円

予算額 10,201 千円

イ ふるさと郷育推進事業

概要

地域の「ひと・もの・こと」を活用した教育活動を通じて、ふるさとへの愛着や誇りを醸成するため、学校教育課程内において、ふるさと教育や各学校の特色ある教育活動(自然体験活動、海洋教育含む)を実施する。

○「浜田市の人物読本 ふるさと 50 人」の活用事業 30 千円

読み聞かせ等、授業での活用

○ふるさと教育推進事業（島根県委託事業） 1,610千円

○ふるさと教育推進事業（市単独事業） 2,900千円

予算額 4,697 千円

3 文化振興課

(1) 課の主な取組

令和7年度は、新市誕生20周年イベントや「山崎修二寄贈作品披露展」の開催、文化財保存活用地域計画の措置に係る文化財詳細調査の実施、また、石見神楽の保存・伝承拠点について検討委員会を立ち上げ検討を行います。

(2) 主な事業

ア 芸術文化振興事業

概要

市民に対して芸術文化への参加、鑑賞する機会を提供するため、自主事業や各文化活動団体への助成等を行う。また、新市誕生20周年事業として、NHKの子ども向け番組のキャラクターが出演するイベント等を開催する。

○市美術展開催委託料 ○石本正日本画大賞展補助

○スクールコンサート補助 ○浜田市文化協会補助

○新市誕生20周年事業実施経費

予算額 12,982 千円

イ 山崎修二寄贈展事業

概要

名誉市民である故山崎修二画伯のご遺族から寄贈された画伯の作品を、広く紹介する企画展を開催する。

○山崎修二寄贈展事業補助金

予算額 2,000 千円

ウ 文化財保護事業

概要

指定文化財の保護・維持管理や郷土資料の整理、未指定文化財の詳細調査を実施する。

○三隅大平桜保護管理委託料

○文化財保護事業補助金

予算額 9,169 千円

エ 石見神楽伝承内容検討事業

概要

令和6年度に設置した「石見神楽伝承内容検討専門委員会」からの提言に基づき、石見神楽に関する調査、石見神楽の保存・伝承拠点の検討を行う。

○石見神楽に関する調査費

○石見神楽保存・伝承拠点基本構想策定経費

予算額 11,270 千円

4 スポーツ振興課

(1) 課の主な取組

8月2日から5日まで、全国高等学校総合体育大会体操競技が島根県立体育館を主会場に開催されます。暑さ対策などを徹底し、全国各地から集まる選手やスタッフ、保護者の皆さんにとって満足いただける大会となるよう、地元高校生をはじめ関係団体と一丸となって運営します。

2030年の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催に向け近年大会を開催された自治体の運営等を参考にしながら、円滑な大会運営ができるよう準備を進めます。

スポーツ施設の整備については、岡見スポーツセンターの空調改修など、老朽化した施設の改修を行い、利用者にとって安全で快適な環境づくりに努めます。

サン・ビレッジ浜田アイススケート場について、基本計画を策定し、施設の具体的な活用方針について検討を進めます。

国民スポーツ大会の開催に向けて、軟式野球及びサッカーの競技会場となる5施設を対象とした競技会場整備基本計画の策定に取り組みます。

(2) 主な事業

ア 社会体育推進事業

概要

各種スポーツ大会やスポーツ教室の実施及び各スポーツ団体の育成を図る。

○全国規模大会出場等激励金 ○浜田市体育協会補助

○J F Aこころのプロジェクト「夢の教室」開催 ○島根県雪合戦大会補助

予算額 18,825 千円

イ 運動施設改修事業

概要

運動施設の改修経費及びサン・ビレッジ浜田基本計画策定に係る経費

予算額 16,946 千円

ウ 全国高校総合体育大会運営事業

概要

全国高等学校総合体育大会（体操競技）の浜田市実行委員会に対する助成

予算額 25,556 千円

エ 島根県国民スポーツ大会競技会場整備事業

概要

第84回国民スポーツ大会競技会場の整備計画の策定及び改修

予算額 12,347 千円

5 人権同和教育室

(1) 室の主な取組

市民一人一人が人権尊重の意識をもって行動できる社会の実現を目指し、まちづくりセンター等と連携して人権教育・啓発活動を推進します。

(2) 主な事業

ア まちづくりセンター等における人権・同和教育推進事業

概要

○各まちづくりセンターで地域住民向けの人権学習を繰り返し実施。

目 標	令和 4～7 年度で累計 170 回実施		
実 績	令和 6 年度	26 センター	延べ 47 回
	令和 5 年度	25 センター	延べ 48 回
	令和 4 年度	22 センター	延べ 48 回
	令和 3 年度	18 センター	延べ 30 回
	令和 2 年度	18 館	延べ 28 回

○まちづくりセンターでの人権研修の講師として指導主事を派遣。

実 績 令和 6 年度 3 センター（雲城、今福、小国）

○まちづくりセンター職員向け人権講座を実施。

実 績 令和 6 年度 令和 6 年 11 月 14 日開催
予 定 令和 7 年度 令和 7 年 3 月

○県主催の人権に関する指導者養成講座をまちづくりセンターに案内。

イ まちづくりセンターにおける男女共同参画推進事業

概要

○まちづくりセンター職員向け研修会を実施

実 施 日 令和 7 年 3 月 6 日（木）
場 所 浜田市役所講堂
題 名 「地域における男女共同参画について」
参加者数 36 人

6 中央図書館

(1) 主な取組

浜田市立図書館の基本コンセプトに基づき、蔵書の充実、館内展示、イベントの開催等図書館運営に努めます。

また、令和7年度も引き続き、ふるさと応援基金を活用し、若者・子育て世代を対象とした一般書、児童書、電子図書館の資料の充実や、放課後児童クラブ等への貸出用図書セットを各館に配置し、子どもたちが気軽に本を手にする環境を提供し読書活動の推進を図ります。

(2) 主な事業

ア 図書等の購入

概要

地域課題や利用者のニーズに応える選書に努めるとともに、ふるさと応援基金を活用し、若者・子育て世代に向けた資料や児童書の充実を図ります。

予算額 15,666 千円

イ 第3次子ども読書活動推進計画の取組

概要

令和4年11月に策定した第3次子ども読書活動推進計画の各担当課の進捗状況把握に努めるとともに、各課連携し計画目標の達成に向け、課題の解決に取り組めます。

ウ 行政資料等の整理

概要

地域おこし協力隊事業を活用し、図書館に所蔵する行政資料等地域の資料の整理に努めるとともに、公開準備の出来た資料から公開します。

予算額 9,914 千円

(「地域おこし協力隊による若者移住事業」再配当により担当課が執行。)